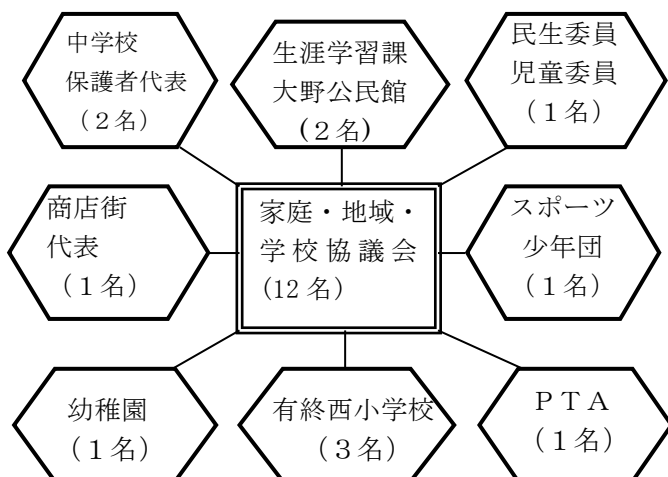


令和元年度 福井型コミュニティ・スクール 実施報告書

大野市有終西小学校

1 「家庭・地域・学校協議会」の運営について

(1) 「家庭・地域・学校協議会」の構成



(2) 協議会の内容

◎ 年間3回開催

◆ 6月4日(火)

- ・R1スクールプランについて
- ・地域の風がいきかう学校づくりの具体的なあり方について

◆ 12月3日(火)

- ・経過報告
- ・学校評価について
- ・地域、児童についての情報交換

◆ 2月25日(火)

- ・学校評価結果について
- ・学校関係者評価
- ・今後のあり方について

地域コーディネーター (2名) 商工会議所 商工観光振興課 商店街振興組合

(3) 協議会における成果と課題

前年度の協議会では学校評価について、年度初めに保護者に評価項目を知らせておいてはどうかという意見をいただいた。これを受けて、年度末に評価していただく柱を、予め学校だよりでお知らせし、学校が重点的に取り組む内容を共通理解していただくことができた。

2 地域と進める体験活動

(1) 活動のねらい

小学校3年生から6年生までの児童が、家庭・地域の協力を得ながら、さまざまな角度から校区の宝や人の魅力を探る系統的な体験・探究活動として「ふるさとを知りふるさとを創る活動」を行うことを通して、大野市教育理念に謳われた明倫の心や進取の気象を養い、ふるさと大野、母校西校への誇りと愛着を醸成する。

(2) 活動の実際

① 「安くてしんせん！西の子朝市」(3学年)

400年以上の歴史を持つ七間朝市に自分たちも出店したいと考え、6月に朝市出店体験をした。その中で、朝市が長く続いてきた理由やお店の人の工夫を考えた。また、地域の方の協力を得て、里芋、サツマイモ、大根づくりをした。さらに販売時においしさを伝えるため、野菜を使った創作料理体験からレシピを作った。11月には、収穫した野菜を七間朝市で販売活動を行った。3月には、野菜作りや朝市組合の方、料理体験でお世話になった方々を、学校にお招きし「朝市パーティー」を開いて感謝の心を伝えた。



【朝市出店】

(3) 地域コーディネーターの活動概要

「城まつりもりあげ隊」（5学年）の活動で、城まつりの歴史についてのお話や、「おおの踊り保存会」の方との連絡調整をしていただいた。

「大野活性化プロジェクト」（6学年）の活動で、「天空の城」の魅力についてのお話をいただいた。例年は、撮影スポットに登る際のご協力もしていただいたが、今年度はクマの目撃情報が頻発したため、戌山登山は中止となった。

(4) 特に工夫した事項

「寺町ミニ観光大使」（4学年）は、11月16日（土）の学校参観日の日に実施した。以前は、観光客の多い週休日に行ったこともあったが、授業日の教育課程内で実施でき、また多くの保護者にも参加していただけた。

(5) 成果と課題

「七間朝市」「寺町通り」など、校区に観光スポットを持つ本校ならではの活動により、故郷大野や母校西校への誇りと愛着を醸成することができる活動として、定着しつつある。しかし、学級担任の負担が非常に大きいことが課題である。外部との交渉はできるだけ、管理職や教務主任が協力して行うことや、保護者の協力も不可欠である。学習のねらいや活動計画の見通しを児童に持たせ、適宜振り返りを入れながら、何が身に付いたのかをより明確にして実施することも大切である。